

活動報告書

令和4年10月25日

| | | | |
|--------|-------------|-----|-------|
| 開催ブロック | 下関・萩・長門ブロック | 報告者 | 江藤 文彦 |
|--------|-------------|-----|-------|

(1) 開催概要

| | |
|------|---|
| 開催日時 | 令和4年10月25日、13時30分～15時00分まで |
| 会場 | オンライン (Zoom) |
| 研修名 | 「学習療法とは？認知症ケア、予防のためのエビデンスと成果」 |
| 講師 | 公文教育研究会 学習療法センター 中国エリア エリアマネージャー 小西 教雄 様 |
| 目的 | 大手企業でもあり、国の産官学共同研究を経て誕生し、2016年には厚生労働省・農林水産省・経済産業省が連名で作成した、保険外サービス活用ガイドブックにも記載がある「くもん学習療法」を知る機会を設けること。 |
| 参加者 | 7名 (うち、会員 7名、非会員 0名) |

(2) 報告事項

| 研修内容 |
|--|
| ※当日の資料添付や内容、参加者の様子を報告してください 13:30 開会 山口県宅老所・グループホーム協会会長あいさつ 13:35 セミナー「学習療法とは？認知症ケア、予防のためのエビデンスと成果」 14:40 質疑応答 14:50 閉会 |
| 感想 |
| くもん学習療法について、その効果性やエビデンス、実際にくもん学習療法を実施している様子までがわかりやすく説明して下さった内容でした。 「簡単にスムーズに行えること」が脳の活性化には適しているという事実は、一般的に知られておらず、今後のご利用者支援において有意義なものとなります。 認知症支援について、普段連携している医療従事者視点に、脳科学者視点からの認知症支援を加えることで支援の幅が広がり、可能性の広がりを感じる講演でした。 |
| 備考 |
| |